

# Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



昨夏、西脇工業高等学校野球部が全国高校野球選手権大会兵庫県大会を制し初めて甲子園に出場。その偉業をたたえ、関係者や野球部OBが集まり「甲子園出場記念碑除幕式」を開催（5月5日、西脇工業高校）



こどもの日恒例の「なちゅれ・あんさんぶるコンサート」。国登録有形文化財で多くの人が弦楽器の奏でるクラシックやアニメの名曲を楽しみました（5月5日、旧来住家住宅）



「森の生き物をいっぱい描こう」に18人の子どもが参加。指導は絵本作家の涌嶋克己さん。作品は6月15日までテラ・ドーム、24～29日まで岡之山美術館に展示（5月5日、岡之山美術館）



ウルフルズのポーカリスト、トータス松本さん（西脇市出身）がデザインした「黒田牛兵衛」が「ご当地キャラクター大集合in福知山」で西脇市をPR（5月5日、福知山市厚生会館）

## 平安時代の武将・源頼政公をしのぶ

〔4月29日 長明寺〕



源頼政公に扮して弓を射る兵庫教育大学弓道部の小倉蒼太郎さん

平安時代の武将で歌人の源頼政公をしのぶ第35回頼政祭が墓のある長明寺で開催。墓所参拝に続いて、源頼政公にふんじた小倉蒼太郎さんが28メートル先の的を射抜くと大きな拍手が起きました。当日は雨模様でしたが、多くの観光客がハイキングや弓の演武、詩吟・剣舞・よさこい踊りを楽しみました。

## 青色回転灯をつけた公用車で市内を巡回

〔5月1日 西脇市役所〕



青色回転灯を設置した市公用車

青少年への声かけ事業や車上狙いが続発しており、市では公用車に青色回転灯を10台の公用車に設置し、「青色防犯パトロールカー」の発隊式を開催。西脇警察、西脇多可防犯協会、青少年センター、日野っ子見守隊、西脇北高校ボランティア部が車両に乗り市内をパトロールしました。

## こどもの日のイベントを満喫

〔5月5日 西脇市日本のへそ時計の丘公園〕



アマゴのつかみ取りを楽しむ子どもたち

4月から日本のへそ時計の丘公園の管理運営を行っている「NPO法人日時計の丘」主催で、「キッズフェスティバル」が開催されました。当日はあいにくの雨模様でしたが、子どもから大人まで約300人がアマゴのつかみ取りやスパーボールすくいなどを楽しみました。



顕彰祭の後に行われた護摩供養で家内安全・無病息災を祈願

比延町の宮大工、飛田安兵衛翁が故郷を豊かにするために京都西陣で織機を学び、寛政4年（1792年）に故郷に伝えたのが、西脇市の地場産業「播州織」の始まりだといわれています。岡の山まつりは、飛田安兵衛翁の功績をたたえて、平成4年から毎年5月3日に開催される比延地区の伝統行事です（岡の山まつり実行委員会主催）。今回も快晴に恵まれ、多くの人でにぎわいました。顕彰祭後の護摩供養では、人々の家内安全や無病息災を祈願。多くの人が周囲を取り囲み、燃え上がる炎と煙に驚きの声と歓声が上がりました。また、公園内では、西脇東中学校音楽部の生徒たちによる演奏があったほか、バザーや餅まきなども行われ、来場者は休日の催しを楽しみました。



しばざくら荘に歩行器を寄贈する生徒たち

西脇中学校の生徒たちが、生徒会活動の一環として、学校で回収したアルミ缶の売却益で購入した歩行器1台を、老人保健施設しばざくら荘に寄贈しました。福永秀行施設長は「施設入所者のリハビリに使わせていただきます」と感謝すると、生徒会福祉委員会部長の片岡夕華さんは「少しでも地域に役立ちたい」と生徒を代表して思いを述べました。

## しばざくら荘に歩行器を寄贈

〔5月15日 老人保健施設しばざくら荘〕



路切の渡り方を学ぶ園児たち

西脇幼稚園で交通安全教室がありました。交通安全教室は、西脇警察署や西脇多可交通安全協会の協力のもと、交通事故から子どもたちを守るため、市内全部の学校園で、年齢に応じた内容で行われています。また、老人会なども対象としています。園児38人は、警察官や交通安全指導員にアドバイスを受けながら、横断歩道の渡り方や路切の渡り方を学びました。

## 交通事故に遭わないように

〔5月7日 西脇幼稚園〕

# まちの話題

## 播州織の祖をたたえる地域の伝統行事

〔5月3日 岡之山公園〕

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで（市役所内線207）。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 facebook で情報発信中！